

令和5年6月27日研究公開報告

令和5年度大隅地区研究協力校研究公開

錦江町立大根占小学校で

「特別の教科 道徳」についての研究公開が開催されました。

令和5年6月27日(火)に、錦江町立大根占小学校にて、大隅地区研究協力校「特別の教科 道徳」の研究公開が行われました。大根占小学校は、令和4年度から2年間、道徳科の研究を進めてきました。研究主題は、「自己の生き方について考えを深める道徳科授業の在り方～児童が主体的に考え、議論する授業づくり～」です。

「令和5年度大隅地区小学校道徳教育研修会」も兼ねた本会には、当日、大隅地区内外から多数の参加者が集い、研究を深めることができました。授業は、低・中・高学年の発達段階を踏まえて公開されました。どの分科会においても熱心な意見が交わされ、充実した授業研究が展開されました。感染症対策も徹底しており、とても素晴らしい研究公開を行うことができました。



【閉会のあいさつ】
末松雅之校長先生

【研究発表】

「特別の教科 道徳」における目指す児童像も設定された大根占小学校の研究について、研修係の小湊先生が詳細に説明されました。本研究では、道徳的価値に基づいた発問の工夫により、「考え、議論する道徳」を追究しています。また、自己の生き方への理解を深めるために、振り返りを重視し、ICTの効果的な活用や「道徳コーナー」の設置、「振り返りカード」の活用等、具体的な実践に取り組みました。



【研究発表の様子】

【公開授業：第2学年】

主題名「みんな 友だち」〔B友情, 信頼〕

(教材名「およげないりすさん」 日文2年)

一人ぼっちのりすや周囲の亀たちの気持ち等を様々な視点から考えることができるよう、共感的、投影的な発問等も取り入れました。

面をかぶって役割演技をした子供たちが各動物の身になって、考えたり発言したりしていました。振り返りでは、自分の考えを広げ、深め、うとする姿が見られました。



【2年生の授業】

【公開授業：第4学年】

主題名「きっぱりことわる」〔A善悪の判断, 自律, 自由と責任〕(教材名「さち子のえがお」 日文4年)

万引きに誘われた主人公の気持ちを考えさせる際に、賛否双方の理由を比較させ、多様な考え方を表出させていました。「心のメーター」等も黒板に掲示し、主人公の気持ちの移り変わりを視覚的に示すことで、まとめを自分の言葉で書かせる手立てにもなりました。

また、振り返りにより、自分事として道徳的価値を再構築させることができました。



【4年生の授業】

【公開授業：第6学年】

主題名「ほんとうの友達」〔B友情, 信頼〕

(教材名「ロレンゾの友達」 日文6年)

本当の友達とは何かを追究するために、事前アンケートや議論でのロイロノートなど、ICTを効果的に活用していました。登場する3人の言葉を色分けして、考えを整理しやすくする工夫も見られました。学習の前後で変化した考えに着目させるために、振り返りで本当の友達について再考させていました。



【6年生の授業】